

主 要 事 業 概 要

1	事 業 名	栽培漁業種苗放流支援費		
		(将来ビジョン推進事業名) 栽培漁業種苗放流支援事業 (各課別歳出予算概要事業名) 栽培漁業種苗放流支援事業費 P21		
2	当初予算額	308,146千円	3担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4	目 的	東日本大震災の影響で資源量の低迷が懸念されているアワビ、サケなど、水産資源の回復、維持・増大に必要な放流種苗を安定的に確保するため、生産経費や生産設備等に対する支援を行うもの。		
5	事 業 概 要	<p>1 アワビ関係（事業費：110,566千円） 安定的な種苗放流の実施により資源の回復を図る。 （1）漁業者が負担する県内産アワビ種苗の購入経費に対する支援 （2）種苗生産経費増加に伴う漁業者負担の軽減 （3）種苗生産の防疫対策強化に係る取組の支援 実施主体：（1）、（2）宮城県 （3）公益財団法人宮城県水産振興協会</p> <p>2 サケ関係（事業費：161,383千円） 放流稚魚の安定確保とふ化放流団体への支援により、減少したサケ資源の回復を図る。 （1）採卵用サケ親魚確保等への支援 （2）稚魚買上による放流稚魚の確保と生産経費への支援 実施主体：（1）、（2）宮城県さけます増殖協会</p> <p>3 ヒラメ・ホシガレイ関係（事業費：21,019千円） 種苗購入・中間育成・放流に関する経費を支援する。 （1）ヒラメ種苗放流支援 （2）ホシガレイ種苗放流支援 実施主体：（1）公益財団法人宮城県水産振興協会 （2）宮城県資源管理型漁業実践協議会</p> <p>4 ウニ・ナマコ関係（事業費：14,935千円） 漁協等が種苗生産施設で実施する種苗生産経費への支援を行う。</p> <p>5 県事務費（事業費：243千円） (参考) 活用国庫補助事業：被災海域における種苗放流支援事業（水産庁） ・令和6年度概算決定額961百万円（令和5年度予算699百万円） ・本県の要望額：国費ベース205,428千円（令和5年度交付決定額113,441千円）</p>		

主 要 事 業 概 要

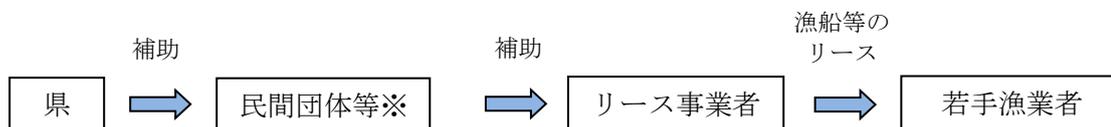
1 事業名	漁船等導入支援費		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) ー		
	(各課別歳出予算概要事業名) 漁船等導入支援費		
2 当初予算額	164,000千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL:211-2935)
4 目的	国の「被災地次世代漁業人材確保支援事業」を活用し、次世代を担う若手漁業者の独立・自営に必要な漁船・漁具のリースによる導入を支援する。		
5 事業概要			

(1) 支援内容及び補助率

補助対象経費	補助率	内訳
漁船・推進機関・漁ろう設備等の取得・改修費、 漁網・養殖施設・海苔乾燥機等の取得・設置費	3/4以内	国 1/2 県 1/4
リースに伴う金利・保証料	定額	国 10/10

(2) 事業の流れ (国の規定によるもの)

事業の実施に当たっては、漁協等が作成する地域計画の承認が必要となる。



※ 水産業・漁村活性化推進機構を想定。

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産物販路開拓費		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) — (各課別歳出予算概要事業名) みやぎの水産加工イノベーション推進費		
2 当初予算額	70,000千円	3 担当課	水産林政部水産振興課 (TEL:211-2954)
4 目的	県産水産物・水産加工品の販路開拓、消費拡大を図るため、県産水産物のPR活動や大規模展示商談会への出展、水産加工品の商品開発支援等を実施するもの。		
5 事業概要	<p>(1) 「みやぎ水産の日」の情報発信や料理教室の実施等 県産水産物の消費拡大のため、「みやぎ水産の日」テーマ食材を中心とした情報発信や料理教室の実施、JR仙台駅・県庁舎及び各地方機関での販売イベント等を開催する。</p> <p>(2) 大規模展示商談会への出展支援 商談機会の創出のため、ジャパン・インターナショナル・シーフードショー、シーフードショー大阪等の大規模展示商談会に宮城県ブースを設置する。</p> <p>(3) 魚市場の水揚強化対策支援 魚市場の水揚確保・水揚強化のため、県内魚市場が実施する取組に対して助成する。</p> <p>(4) 県内水産加工事業者への支援 県内事業者の水産加工品の商品開発、展示商談会への出展等に対して助成する。</p> <p>(5) 県外主要地域における県産水産物のPR及び消費拡大 県外における県産水産物の消費拡大及び定着に向け、県外の量販店・飲食店での県産水産物フェアを開催する。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	漁船漁業復興推進費		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) ー		
	(各課別歳出予算概要事業名) 漁船漁業復興推進費		
2 当初予算額	310,000千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL:211-2932)
4 目的	近年、海洋環境の変化などにより、漁獲可能な魚種に変化が生じていることから、漁業者等の設備投資のリスク軽減を図ることで、新たな操業体制への転換などの取組を支援する。		
5 事業概要	<p>(1) 新たな操業体制への転換等への支援</p> <p>①事業主体：漁業協同組合、漁業生産組合等</p> <p>②補助率：2／3以内（上限額：1経営体あたり20,000千円）</p> <p>③支援内容：</p> <p>イ 漁ろう技術等習得支援事業 例：新たな技術等習得のための先進地への研修や講師の招聘 など</p> <p>ロ 操業体制転換支援事業 例：新たな操業体制への転換に要する漁具や設備等の施設整備、 養殖業との兼業化に要する設備導入 など</p> <p>(2) 資源量調査等 資源量調査、漁具漁法試験、試験操業等を行うもの。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	秋さけ来遊資源安定化対策事業 (将来ビジョン推進事業名) 秋さけ来遊資源安定化対策事業 (各課別歳出予算概要事業名) 秋さけ来遊資源安定化推進事業費 P17		
2 当初予算額	55,000千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4 目的	秋さけは、震災に伴うふ化場の被災による稚魚放流数の減少等から、来遊量が大幅に減少しており、資源の回復には、震災前と同規模の放流を継続していく必要がある。このため、稚魚買上やふ化場への技術指導などを継続し、ふ化放流事業の安定化を図るとともに、種卵確保対策やふ化場間の連携・機能分担による新しい体制の構築や、稚魚の放流時期・サイズの検討など回帰率向上に向けた試験研究等に取り組む。		
5 事業概要	<p>1 健苗放流事業（事業費：22,149千円） 秋さけ資源を維持するため、ふ化放流団体が生産した稚魚の買上放流を行う。 買上尾数 5,402 千尾×単価 4.10 円/尾=22,149 千円 ※買上げ尾数及び単価は暫定。直近年におけるふ化放流事業全体の経費実績と、当該年度の稚魚放流数見込みから毎年度の単価を計算し、予算の範囲の尾数で買上を行う。 (R2:2.58 円/尾、R3:7.15 円/尾、R4:4.70 円/尾、R5:8.97 円/尾)</p> <p>2 調査・指導事業 10,182 千円 (1) ふ化場巡回指導、来遊尾数予測 水産研究・教育機構等の関係機関と連携し、さけ稚魚の健苗生産に向けた技術指導を行う。また、将来の来遊尾数予測に必要な年齢査定を行う。 (2) 回帰率回復・向上のための調査 環境変化に対応した放流の実施に向け、下記の調査、試験を実施し、放流時期・サイズの基準等の見直しを図る。 ①放流したさけ稚魚が沿岸から沖合へ移動する時期の調査 ②沿岸生活期における餌環境の調査 ③早期遡上群（早期の採卵、ふ化放流が可能）の回帰状況調査、有用性の検証 ④稚魚の健苗性向上に向けた、餌料添加物の効果検証 ⑤県外産種卵由来の稚魚による資源造成効果に関する調査</p> <p>3 ふ化放流団体経営安定化推進事業 21,000 千円 ふ化場間の連携・機能分担による集約・拠点化の推進など、新しい体制の構築を図る。 ①共同作業化及び集約・拠点化ふ化場等施設整備補助金 ②ふ化場施設有効利用（魚種転換）実証事業補助金</p> <p>4 増殖振興事業 420 千円 宮城県さけます増殖協会負担金</p>		

主 要 事 業 概 要

<p>1 事業名</p>	<p>食の安全確保対策費 (新・宮城の将来ビジョン推進 事業名) (各課別歳出予算概要事業名) 鳥獣生息状況調査費 食品検査対策費 放射性物質対策費 農産物放射能対策費 放射性物質影響調査費 肉用牛出荷円滑化推進費 水産物安全確保対策費 特用林産振興対策事業費</p>		
<p>2 当初予算額</p>	<p>283,534千円</p>	<p>3 担当課</p>	<p>環境生活部 自然保護課(TEL:211-2673) 食と暮らしの安全推進課(TEL:211-2644) 農政部 食産業振興課(TEL:211-2814) 園芸推進課(TEL:211-2337) 畜産課(TEL:211-2851、2853) 水産林政部 水産業振興課(TEL:211-2931) 林業振興課(TEL:211-2914)</p>
<p>4 目的</p>	<p>東京電力福島第一原子力発電所事故により飛散した放射性物質により、本県産農産物等への影響が懸念されることから、食の安全を確保するもの。</p>		
<p>5 事業概要</p>	<p>放射性物質検査(精密検査、簡易検査)を計画的に実施し、出荷・流通前における県産農林水産物等の安全を確保する。また、土壌や飼料、きのこ原木等における放射性物質検査を実施することによって、農林水産物の生産環境整備を図るため各事業を実施するもの。</p> <p>(1) 放射性物質検査対策費 8,000千円(自然保護課) 国から食肉の出荷制限指示が出ている野生鳥獣について、食の安全安心を確保するとともに、早期の出荷制限解除に向けて放射性物質検査を実施する。</p> <p>(2) 放射性物質検査対策費 5,117千円(食と暮らしの安全推進課) 県内産食肉等の食の安全・安心を確保するため、市場出荷前の食肉や流通食品等に含まれる放射性物質の検査を実施する。</p> <p>(3) 農林水産物放射性物質対策費 3,520千円(食産業振興課) 原子力災害対策特別措置法第20条の規定に基づき県産農林水産物の放射性物質検査結果を定期的に公表する。</p> <p>(4) 農産物放射能対策費 18,800千円(園芸推進課) 主要な県産農産物の放射性物質濃度を測定し、安全性を周知するため、ホームページで検査結果を速やかに公表する。</p> <p>(5) 放射性物質影響調査費 8,756千円(畜産課) 畜産物・粗飼料等の放射性物質濃度を測定し、消費者の健康への影響を未然に防ぐとともに、粗飼料生産において放射能の影響を低減する栽培管理のための指導・助言等を実施する。</p> <p style="text-align: right;">(次頁あり)</p>		

(6) 肉用牛出荷円滑化推進費 49,866 千円(畜産課)

安全・安心な県産牛肉の流通・消費を確保するため、県内のと畜場へ出荷する県産廃用牛全頭の牛肉の検査を実施する。

(7) 水産物安全確保対策費 33,932 千円(水産業振興課)

県産水産物の安全流通に資するため、水産物の放射性物質濃度のモニタリング調査を実施する。

(8) 林産物放射性物質対策費 155,543 千円(林業振興課)

安全・安心な特用林産物の生産を確保するため、放射性物質検査を実施するとともに、生産の再開に向け、無汚染原木の購入に係る経費等を支援する。

主 要 事 業 概 要

1 事業名	海岸防災林管理費（公共事業等）		
	（将来ビジョン推進事業名） 防災林造成事業（保育・保護） （各課別歳出予算概要事業名） 保安林整備事業（復興サポート事業） 森林病虫害等防除実証事業（海岸防災林）		
2 当初予算額	113,645千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2923)
4 目的	再生した海岸防災林がその機能を十分に発揮できるよう、植栽木の保育管理や薬剤の試験散布等を行う。		
5 事業概要	<p>(1) 防災林造成事業（保育）</p> <p>① 予算額 : 65,101千円</p> <p>② 実施箇所 : 仙台市、岩沼市、亘理町、山元町、七ヶ浜町 石巻市、東松島市、気仙沼市、南三陸町</p> <p>③ 事業概要 : 植栽木が成長し、潮害、飛砂などの防災林機能を発揮するまで下刈りなどの保育管理を行う。</p> <p>(2) 保安林整備事業（復興サポート事業）</p> <p>① 予算額 : 26,544千円</p> <p>② 実施箇所 : 仙台市、岩沼市、亘理町、山元町、気仙沼市</p> <p>③ 事業概要 : 保育管理のうち、植栽木の過密化を防ぐための本数調整伐等を行う。</p> <p>(3) 森林病虫害等防除実証事業（海岸防災林）</p> <p>① 予算額 : 22,000千円</p> <p>② 実施箇所 : 仙台市、岩沼市、亘理町、東松島市、気仙沼市</p> <p>③ 事業概要 : 計5箇所において地上散布及び環境影響調査を実施。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	海岸防災林普及啓発費 (将来ビジョン推進事業名) みやぎ防災林はぐくみ育てる実践事業 (震災復興推進事業名) みやぎグリーンコースト支援事業 (各課別歳出予算概要事業名) 県有防災林管理費		
2 当初予算額	24,536千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2325)
4 目的	再生された海岸防災林が人々に親しまれ、大切にされる場所として、将来にわたって適切に管理されていくように、民間団体などと連携して森林整備を行うとともに、交流人口の拡大や震災の教訓伝承に向けた取組を推進していく。		
5 事業概要	<p>(1) みやぎ海岸防災林・森林づくり協議会の運営(委託)【999千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 協議会総会及び勉強会の開催。 技術指導：活動団体の保育技術向上を図るための専門家派遣。 <p>(2) 海岸防災林普及啓発(委託)【2,237千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> バスツアーの開催（一般向け・企業CSR担当者向け） SNS配信：YouTubeチャンネルやNOTEを活用し、海岸防災林活動の普及を行う。 <p>(3) 協定活動団体への支援【1,000千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資材購入や、研修会・イベントの開催に係る経費の助成（200千円/1団体） <p>(4) J-クレジット登録審査費用【1,500千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 協議会運営及び事業実施の原資とするため、海岸防災林整備活動をJ-クレジット制度に登録する。 <p>(5) 森林整備支援【15,200千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 協定団体が行う森林整備に対する支援（間伐木処理等） <p>(6) 沿岸地域の人づくり・にぎわいづくり【2,400千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者と地域住民・周辺集客施設とが交流する対話会等の開催。 <p>(7) 情報発信サイト運営【1,200千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「みやぎグリーンコーストプロジェクト」HPの情報更新及び保守管理。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="347 1668 783 1955" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="938 1682 1219 1951" data-label="Image"> </div> </div>		

バスツアー開催状況

普及啓発用ロゴマーク

主 要 事 業 概 要

1 事業名	スマート水産業推進費		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名)	スマート水産業推進プロジェクト	
	(各課別歳出予算概要事業名)	みやぎの水産加工イノベーション推進費 持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進費 養殖振興プラン推進事業費	
2 当初予算額	3, 368千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL: 211-2935・2954)
4 目的	水産業の生産段階ごとにスマート化技術の検討・実証・導入を支援することで、水産業のスマート化を推進するもの。		
5 事業概要	<p>【水産業振興課】</p> <p>(1) 魚市場のスマート化推進 【2, 542千円】 研究開発が進められている AI 自動魚種選別機の精度向上に資する取組を実施し、業務のスマート化を推進する。</p> <p>(2) 情報収集、水産現場における普及促進 【826千円】 水産現場の業務改善や労働負担軽減に応用可能な機器類等の情報収集を行うとともに、漁業者・魚市場関係者等を対象とした現場検討会を開催することでスマート機器類等の普及を促進する。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	スマート水産業推進プロジェクト（水産業基盤整備課・養殖振興）		
	（将来ビジョン推進事業名）	スマート水産業推進プロジェクト（養殖振興）	
	（各課別歳出予算概要事業名）	スマート水産業推進費 P13	
2 当初予算額	1, 348千円	3 担当課	水産林政部 水産業基盤整備課 (TEL: 211-2943)
4 目的	ノリ養殖業のスマート化推進に向けた取組として、空中ドローンを用いた植生診断技術を開発し、ノリ生育状況の良し悪しを「数値化」及び「見える化」し、迅速に養殖業者へ情報提供することで、ノリ養殖の生産性向上に寄与することを目指すもの。		
5 事業概要	<p>○ ノリ養殖業のスマート化による生産性向上（事業費：1, 348千円） ノリ養殖業の生産性向上を目指し、ドローンを活用したスマート化技術を開発し、ノリ養殖漁場に行かなくてもノリの生育状況や病障害の発生等を把握できるようにする。</p> <p>1 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来のノリ生育調査（現場調査）と空中ドローンによる調査（空撮画像）を同じノリ養殖筏に対して実施し、得られた結果の比較検討から整合性を確認することで、空中ドローンによる生育状況の把握技術を開発する。 <p>2 ノリ養殖スマート化のイメージと効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ノリ養殖漁場をドローンで空撮し、飛行条件や撮影条件等を明らかにする。 ②ノリの生育状況の把握には、農業分野で活用されている植生診断技術をノリ養殖業に適用することで、ノリ網全体の「数値化」や「見える化」を図る。 ③従来のノリ生育調査（現場調査）と空中ドローンによる調査（空撮画像）を同じノリ養殖筏に対して実施し、得られた結果の比較検討から整合性の確認を行う。 <p>⇒ 開発した技術を用いることで、適切な収穫時期の選定の他、病障害の確認や生産量の予測など、生産管理の効率化や省力化などの生産性向上に繋がることが期待できる。</p> <p>※植生診断技術：特定波長光の反射率から植生の活性を把握できるマルチスペクトルカメラをドローンに装着し、空撮・分析する方法。農業分野では、収穫期や病障害等の判断に活用している。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	スマート水産業推進プロジェクト（水産業基盤整備課・資源環境） (将来ビジョン推進事業名) スマート水産業推進プロジェクト（資源環境） (各課別歳出予算概要事業名) スマート水産業推進費 P11		
2 当初予算額	2, 398千円	3 担当課	水産林政部 水産業基盤整備課 (TEL: 211-2944)
4 目的	漁船漁業のスマート化推進に向けた取組として、デジタル操業日誌の普及を促進し、操業データや漁労技術の「見える化」により、漁船漁業の高度化、軽労化、後継者育成等への活用を図る。		
5 事業概要	<p>○ 本県漁船漁業への「デジタル操業日誌」の普及促進（事業費：2, 398千円）</p> <p>沿岸漁船漁業への ICT 技術「デジタル操業日誌」の普及促進に向け、モデル漁業種（沿岸くろまぐろ漁業）における試験導入により操業データや漁労技術の「見える化」を図る。</p> <p>1 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット導入費（漁業者へ貸与） ・システムカスタマイズ費 ・システム利用料 <p>2 デジタル操業日誌のイメージと効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁獲時に漁業者が魚種や漁獲量等の情報をタブレットに入力。緯度経度や時刻が自動的に記録され、操業データが蓄積される。 ・各漁業者が今後の操業の参考にするだけでなく、漁労技術の見える化（＝後継者育成への活用）や、煩雑な許可漁業等の義務報告の簡素化・省力化につながる。 ・過去の漁獲情報から漁場の傾向を把握することで、漁場探索を効率化し、燃料代や所要時間の削減につながる。 ・漁業種類によっては、操業の位置・時間等と漁獲量の情報から資源評価や漁獲証明にも活用できる。 		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	持続可能なみやぎの養殖振興事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 養殖振興プラン推進事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 持続可能なみやぎの養殖振興事業		
2 当初予算額	14,451千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2943)
4 目的	<p>本県養殖業については、震災後、施設整備が進み生産体制が整ってきた一方で、生産者数は震災前の約6割に減少しており、量から質へと収益性の高い生産構造への転換が必要である。このため、平成27年8月に策定した「宮城県養殖振興プラン(再生期～発展期)」に基づき、高品質で安定した生産体制と収益性の高い養殖経営の実現に向けた取組や、国際・国内認証の取得、水産業のスマート化の取組を推進するもの。</p>		
5 事業概要	<p><事業内容></p> <p>(1) 高品質カキ生産安定化事業(1,985千円) >カキへい死状況調査、課題解決に向けた試験</p> <p>(2) ギンザケの高付加価値化のための技術開発事業(1,152千円) >安定生産、高成長系種苗普及へ向けた取組</p> <p>(3) 養殖種苗発生生育状況調査事業(2,191千円) >漁業者に情報提供する養殖通報の発行</p> <p>(4) 養殖生産物輸出促進事業(103千円) >国外向け輸出水産物の衛生証明発行手数料</p> <p>(5) ASC/MSC/MEL 漁業認証支援事業(5,240千円) >水産エコラベル(ASC・MSC・MEL)取得に対する補助</p> <p>(6) 水温観測ブイ維持管理費(1,336千円) >ノリの育苗、生産に必要な水温・塩分情報を自動で取得するブイの維持管理費。</p> <p>(7) 高温耐性ワカメ開発事業(285千円) >海水温上昇に対応可能な高温耐性系統ワカメの選抜</p> <p>(8) 新規養殖種開発事業(1,001千円) >アサリ、イワガキ、イタヤガイ、イガイ等の新規養殖種の探索</p> <p>※その他、会計年度任用職員(1,158千円)</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	HACCP等対応施設整備支援費		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) ー (各課別歳出予算概要事業名) HACCP普及推進支援事業費		
2 当初予算額	200,500千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL:211-2931)
4 目的	県内水産加工業者の海外販路拡大に向け、輸出先の衛生基準に対応した施設等の整備を支援するもの。		
5 事業概要	<p>県内水産加工業者がHACCP等に対応した施設の新設、改修及び機器の整備等を行う際の経費の一部を支援するもの。</p> <p>(1) 補助対象経費：HACCP等（ISO、FSSC、ハラール認証等を含む）に対応するための施設の新設（掛かり増し経費のみ対象）、改修及び設備の導入、HACCP等の認証取得に係る経費（コンサルタント費用等）</p> <p>(2) 補助率：1/2以内（県附帯事務費は定額交付）</p> <p>(3) 上限額等：上限5億円、下限250万円</p> <p>※国の令和6年度当初予算に対応する場合の上限等</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	陸上養殖経営体育成費 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 水産業の持続的な発展を実現するための陸上養殖経営体育成事業 (各課別歳出予算概要事業名) 陸上養殖経営体育成費		
2 当初予算額	101,354千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2943)
4 目的	海洋環境の変化等による主要水産物の不漁や加工原料の不足などの課題に対し、水産物を安定供給する体制の構築が求められていることから、閉鎖循環飼育システムを活用した陸上養殖を導入する経営体に対して、機器の導入費を支援するとともに、当該技術の普及を図るもの。		
5 事業概要	<p>(1) 陸上養殖導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ①補助対象：漁業者等が導入する閉鎖循環式陸上養殖システム等の機器・設備等の経費 ②補助率：1/2以内 ③補助上限：1億円 <p>(2) 普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ①陸上養殖技術等に係るセミナーの開催 ②陸上養殖技術の導入を希望する事業者に対して専門家を派遣し、課題解決をサポート <p><参考> 閉鎖循環飼育システムとは？</p> <p>養殖水槽と水処理システムを一体化させ、人為的に環境をコントロールする飼育方法で、自然環境や立地の制約を受けにくい新たな養殖業の形態として注目される技術である。</p> <div data-bbox="804 1384 1374 1682" data-label="Diagram"> </div>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林管理道整備事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) — (各課別歳出予算概要事業名) 森林管理道整備事業費 農山漁村地域整備交付金		
2 当初予算額	496,364千円	3 担当課	水産林政部 林業振興課 (TEL:211-2913)
4 目的	効率的な林業経営や森林の維持管理に重要な基盤となる林道の整備（県営林道の整備及び市町村が実施する林道事業への補助）を行うもの。		
5 事業概要	<p>1 森林管理道整備事業【予算額：483,619千円】</p> <p>○ 県営林道の開設及び改良 373,974千円</p> <p>(1) 工事費 356,167千円</p> <p>① セツ森湖～泉ヶ岳線ほか2路線</p> <p>② 国庫補助金 1/2補助</p> <p>(2) 工事雑費 17,807千円</p> <p>○ 市町村が実施する林道事業への補助 109,645千円</p> <p>(1) 林道の改良、施設（橋梁）の老朽化対策等 100,755千円</p> <p>① 丸森町ほか2市町 9路線</p> <p>② 補助率 51%</p> <p>(2) 指導監督費 8,890千円</p> <p>2 森林管理道整備事業（農山漁村地域整備交付金）【予算額：12,745千円】</p> <p>○ 市町村が実施する林道事業への補助 12,745千円</p> <p>(1) 施設（橋梁）の点検診断 11,694千円</p> <p>① 蔵王町ほか2市町 33施設（橋梁）</p> <p>② 補助率 50%</p> <p>(2) 指導監督費 1,051千円</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) — (各課別歳出予算概要事業名) 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業費		
2 当初予算額	34,510千円	3 担当課	水産林政部 林業振興課 (TEL:211-2913)
4 目的	持続的な森林経営の確立と木材の安定供給体制を構築するため、効率的な森林の整備や木材利用推進などの取組を一体的に支援するもの。		
5 事業概要	<p>1 高性能林業機械等の整備【予算額：7,176千円】</p> <p>① 事業内容：高性能林業機械等（フォワーダ）導入への支援</p> <p>② 補助率：1／3以内</p> <p>2 木材加工流通施設等の整備【予算額：21,156千円】</p> <p>① 事業内容：木材加工流通施設等（グラップル付トラック）整備への支援</p> <p>② 補助率：1／2以内</p> <p>3 特用林産物生産施設【予算額：5,678千円】</p> <p>① 事業内容：菌床製造施設等整備への支援</p> <p>② 補助率：1／2以内</p> <p>4 付帯事務費【予算額：500千円】</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	みやぎ材イノベーション創出支援費 ----- (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) みやぎ材イノベーション創出事業 (各課別歳出予算概要事業名) 木材流通対策費		
2 当初予算額	11,250千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	県産材の需要創出を図るため、産学官が連携し、本県の木材産業の強みを活かした新たな木質建材の製品化を実現する。全国に先駆けたイノベーションの創出による非住宅分野や中高層建築物等へのマーケットを開拓し、都市部における建築物の木造・木質化を推進する。		
5 事業概要	<p>1 新建材技術開発支援 【予算額：11,150千円】 超厚合板やDLTなどの新たな木質建材を普及するため、非住宅分野等への利用に必要な、性能評価、普及広報等の経費を支援する。 事業実施主体：宮城県CLT等普及推進協議会 補助率：2/3以内(上限11,150千円)</p> <p>2 推進事務費 【予算額：100千円】</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	みやぎCLT普及促進事業 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) みやぎCLT普及促進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 木の香るまちづくり対策費		
2 当初予算額	60,752千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	新たな木材需要の創出による林業の成長産業化を推進するため、建築コストの低減に向けたCLTユニットを活用した取組等を支援する。		
5 事業概要	<p>1 CLT等建築支援事業【予算額：40,000千円】 CLTや超厚合板など新たな木質建材を活用した建築について支援する。 事業主体：民間事業者等 補助対象：CLT等購入費及び関連する木工事費 補助率：1/2以内（上限20,000千円） 事業量：2件</p> <p>2 CLT活用技術開発支援事業【予算額：20,000千円】 CLTや超厚合板などの新たな活用技術やユニット化などの取組を支援する。 事業主体：民間事業者、研究開発機関等 補助対象：新技術開発に伴う試験研究、実証に係る経費 補助率：定額（上限20,000千円） 事業量：1件</p> <p>3 推進事務費【予算額：752千円】</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	県産材利用サステナブル住宅普及促進費 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 県産材利用サステナブル住宅普及促進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 木の香るまちづくり対策費		
2 当初予算額	270,283千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	県産材を活用した住宅を普及することで、二酸化炭素の固定など地球温暖化防止に貢献するとともに、県産材の利用拡大を通じて森林整備と林業・木材産業等の活性化を図る。また、新築住宅に県産森林認証材使用の上乗せを設けるほか、新築マンションの下地材への県産材利用について助成など、さらなる県産材利用を促進する。		
5 事業概要	<p>1 新築住宅支援【予算額：258,500千円】※最大1,300千円/棟</p> <p>(1) 主要構造部等(予算額：236,000千円) 県産材を一定以上使用した新築住宅に対して、その使用量に応じて支援する。 実施主体：県内に住宅を新築する建築主 補助対象：主要構造部材に県産材を60%以上かつ「県産JAS製品」又は「優良品みやぎ材」を40%以上使用する木造住宅。 補助金額：県産材28,000円/m³、県産JAS製品又は優良品みやぎ材8,000円/m³ (上限500千円/棟、子育て又は県外からの移住世帯上限750千円/棟) 県産森林認証材8,000円/m³(上限100千円/棟)上積み 事業量：400棟(うち子育て又は県外からの移住世帯120棟) (うち県産森林認証材60棟)</p> <p>(2) 内装木質化、木製品配備(22,500千円) 主要構造部等の要件を満たし、県産材を一定以上使用した内装等へ支援する。 実施主体：県内に住宅を新築する建築主 補助対象：内装(県産材を1m²以上かつ50%以上使用。) 木製品(県産材を50%以上使用。) 補助金額：対象経費の1/2以内(上限300千円) (子育て又は県外からの移住世帯は3/4以内(上限450千円)) 事業量：60棟(うち子育て又は県外からの移住世帯30棟)</p> <p>2 住宅リフォーム支援【予算額：1,600千円】 県産材を一定以上使用したリフォームに対して、その使用量に応じて支援する。 実施主体：県内の住宅をリフォームする建築主 補助対象：リフォームに県産材を3m³以上又は85m²以上使用する住宅。 補助金額：県産材28,000円/m³(上限200千円) 事業量：8棟</p> <p>3 新築住宅支援(マンション)【予算額：2,500千円】 新築マンションの施工者に対して、その使用量に応じて支援する。 補助金額：2,500千円以内/棟 事業量：1棟</p> <p>4 事業推進費【予算額：7,683千円】 新築住宅支援等に係る現地調査や県産材証明の発行事務を外部委託するなど、効率的な事業推進を図る。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	広葉樹流通システム構築費		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 広葉樹流通システム事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 木材流通対策費		
2 当初予算額	10,000千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	高齡林化・大径化した広葉樹林について、更新伐を促進するとともに、広葉樹資源の付加価値向上によるビジネスモデルの構築を目指すため、広葉樹林の資源評価ビジネスの創出や価格の高い家具、建築用材の供給体制構築に向けた取組を推進する。		
5 事業概要	<p>(1) 広葉樹評価ビジネスの創出事業【予算額：4,000千円】 広葉樹資源の調査を実施するほか、森林組合等林業事業体や自伐型林業に取り組む団体・個人に対し、樹種判別・選木・採材方法に係る研修会を開催する。 また、マニュアルの作成や市場の需要調査、県として出荷を勧める樹種の特定や情報共有を行う。 事業実施主体：県</p> <p>(2) 県産広葉樹商品化スタートアップ事業【予算額：3,000千円】 広葉樹製品の商品開発に関する経費を支援する。 (試作品製作、機械・器具等の整備・導入経費) 事業実施主体：県内に所在を置く、新たに広葉樹製品の開発、製造に取り組む団体、個人等 補助率：1/2以内(上限1,000千円) 想定事業量：3件</p> <p>(3) 県産広葉樹プロモーション事業【予算額：3,000千円】 宮城県産広葉樹の消費拡大を促し、川上の出荷量を増やすため、県内外の消費者に対し、県産広葉樹の魅力を発信する。 事業実施主体：県</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	農林水産業担い手対策費		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 農業経営基盤強化促進事業 オーダーメイド型農活支援事業 みやぎのキラリ輝く女性応援事業 新たな農業担い手育成プロジェクト 新たなみやぎの水産業を創造する人材・経営体 育成事業 森林整備担い手対策事業 「みやぎの里山」ビジネス推進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 農業経営基盤強化促進費 オーダーメイド型農活支援費 みやぎ農業女子育成プロジェクト推進費 青年農業者育成確保推進事業費 みやぎの漁業担い手確保育成支援費 林業労働力対策事業費 森林づくり担い手対策費		
2 当初予算額	710,309千円	3 担当課	農政部農業振興課(TEL:211-2833・2836) 水産林政部水産業振興課(TEL:211-2935) 水産林政部林業振興課(TEL:211-2913)
4 目的	農林水産業の担い手を育成・確保することを目的とするもの。		
5 事業概要	<p>農林水産業の担い手を育成・確保するため、新規就業者等の確保、就業・定着の促進、キャリアアップ等の各ステージに応じた支援を実施するもの。</p> <p>(1) 農業経営基盤強化促進費 110,286千円(農業振興課) 担い手育成総合支援協議会活動や担い手の農業用機械・施設の導入経費の助成。</p> <p>(2) オーダーメイド型農活支援費 26,361千円(農業振興課) 新規就農者への包括的な支援・助成、障がい者や外国人材などの多様な人材が活躍する取組への助成、農福連携に係る「みやぎ農福連携ネットワーク」活動支援、農業者と福祉事業者とのマッチング支援。</p> <p>(3) みやぎの女性農業者活躍推進費 15,500千円(農業振興課) 女性が働きやすい就労環境整備に係る経費の助成及び、女性農業者交流事業やセミナー等を実施。</p> <p>(4) 青年農業者育成確保推進費 14,063千円(農業振興課) 新規就農者の確保・育成を図るため、(公社)みやぎ農業振興公社に対し、就農相談に要する経費の補助等を実施。</p>		

(5) 新規就農者確保推進費 411,861 千円 (農業振興課)

就農に向けた研修資金及び経営開始資金の交付や経営発展のために必要な機械・施設等の導入を支援。

(6) みやぎ新農業人確保・定着推進費 13,500 千円 (農業振興課)

市町村等が行う担い手確保に向けた取組支援、新規就農ポータルサイトによる情報発信、農林水産業合同新人研修会等を実施。

(7) みやぎの漁業担い手確保育成支援費 52,995 千円 (水産業振興課)

漁業研修「みやぎ漁師カレッジ」の実施、就業相談窓口の運営、就業後に必要となる漁具等の導入経費の助成のほか、漁業経営力向上のための専門家派遣等を実施。

(8) 森林整備担い手対策費 37,394 千円 (林業振興課)

林業担い手の確保に係る経費助成や広報活動、人材育成に必要な設備導入を実施。

(9) みやぎの里山ビジネス推進費 28,349 千円 (林業振興課)

新たな担い手の確保・育成を図るため、林業就業希望者等対象のガイダンス開催や体験講習、インターンシップ、新規参入者向けの起業などを支援。

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産加工業女性活躍推進費 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 「女性が輝く」みやぎの水産加工業創生事業 (各課別歳出予算概要事業名) みやぎの水産加工イノベーション推進費		
2 当初予算額	6,027千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL:211-2931)
4 目的	専門家等による伴走型支援を実施し、女性が生涯にわたって働きやすい、活躍できる企業モデルの構築を支援するもの。		
5 事業概要	<p>(1) 事業内容</p> <p>水産加工業は、商品企画やマーケティング・対外交渉など、より活発に女性が活躍する職場として期待されているが、自助努力によって短期間に改善を進めるのは困難であることから、専門家派遣による伴走型支援を行い、女性が働きやすい職場づくりを推進する。</p> <p>(2) 支援内容</p> <p>①企業の課題・実情の把握と支援計画の策定 ②支援計画の実行</p> <p>(3) 支援対象</p> <p>宮城県内に事業所を有する水産加工業者</p> <p>(4) 実施方法</p> <p>①専門家派遣による伴走型支援を実施する。 ②セミナーやホームページを通じた情報発信により、女性活躍の取組の横展開を図る。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産物供給基盤機能保全事業費																																																																																																																										
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 水産物供給基盤機能保全事業費																																																																																																																										
	(各課別歳出予算概要事業名) 水産物供給基盤機能保全事業費																																																																																																																										
2 当初予算額	1,016,365千円	3 担当課	水産林政部漁港整備推進室 (TEL:211-2674)																																																																																																																								
4 目的	国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を踏まえ、地域の拠点的漁港における防波堤・岸壁等について、予防保全型の長寿命化対策を実施する。																																																																																																																										
5 事業概要	<p>【現状・対応】 県内漁港における外郭、係留施設の経年劣化対策のほか、機能保全計画に基づく予防保全対策を実施する。</p> <p>【事業内容】</p> <p>※県事業分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>漁港名</th> <th>施設名</th> <th>実施概要</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>渡波</td><td>佐須浜防波堤</td><td>防波堤補修</td><td>県</td></tr> <tr><td>2</td><td>石巻</td><td>取付護岸B外</td><td>護岸補修等</td><td>県</td></tr> <tr><td>3</td><td>磯崎</td><td>北防波堤外</td><td>防波堤補修</td><td>県</td></tr> <tr><td>4</td><td>荒浜</td><td>南導流堤</td><td>導流堤補修</td><td>県</td></tr> <tr><td>5</td><td>浦の浜外</td><td>-</td><td>機能保全計画見直し</td><td>県</td></tr> <tr><td>6</td><td>気仙沼</td><td>梶ヶ浦防波堤</td><td>防波堤補修</td><td>県</td></tr> </tbody> </table> <p>※市町事業分（間接補助）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>漁港名</th> <th>施設名</th> <th>実施概要</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>鶴ヶ浦</td><td>鶴ヶ浦物揚場</td><td>物揚場補修</td><td>気仙沼市</td></tr> <tr><td>2</td><td>赤牛</td><td>南防波堤</td><td>防波堤補修</td><td>気仙沼市</td></tr> <tr><td>3</td><td>田浦</td><td>田浦沖防波堤</td><td>防波堤補修</td><td>南三陸町</td></tr> <tr><td>4</td><td>ばなな</td><td>馬場防波堤</td><td>防波堤補修</td><td>南三陸町</td></tr> <tr><td>5</td><td>清水</td><td>防波堤A外</td><td>防波堤補修</td><td>南三陸町</td></tr> <tr><td>6</td><td>寺浜</td><td>寺浜防波堤</td><td>防波堤補修</td><td>南三陸町</td></tr> <tr><td>7</td><td>石浜</td><td>石浜防波堤外</td><td>防波堤補修設計</td><td>南三陸町</td></tr> <tr><td>8</td><td>館浜</td><td>館浜防波堤</td><td>防波堤補修設計</td><td>南三陸町</td></tr> <tr><td>9</td><td>葦浜</td><td>西田防波堤外</td><td>防波堤補修設計</td><td>南三陸町</td></tr> <tr><td>10</td><td>平磯</td><td>平磯防波堤外</td><td>防波堤補修設計</td><td>南三陸町</td></tr> <tr><td>11</td><td>藤浜</td><td>藤浜防波堤</td><td>防波堤補修設計</td><td>南三陸町</td></tr> <tr><td>12</td><td>尾浦</td><td>崎山防波堤外</td><td>防波堤補修設計</td><td>女川町</td></tr> <tr><td>13</td><td>水浜分浜</td><td>水浜北防波堤</td><td>防波堤補修</td><td>石巻市</td></tr> <tr><td>14</td><td>牧ノ浜</td><td>牧ノ浜防波堤</td><td>防波堤補修設計</td><td>石巻市</td></tr> <tr><td>15</td><td>石巻</td><td>浄化施設</td><td>浄化施設設備更新</td><td>石巻市</td></tr> <tr><td>16</td><td>磯浜</td><td>-2.5m泊地</td><td>泊地浚渫</td><td>山元町</td></tr> </tbody> </table>				漁港名	施設名	実施概要	事業主体	1	渡波	佐須浜防波堤	防波堤補修	県	2	石巻	取付護岸B外	護岸補修等	県	3	磯崎	北防波堤外	防波堤補修	県	4	荒浜	南導流堤	導流堤補修	県	5	浦の浜外	-	機能保全計画見直し	県	6	気仙沼	梶ヶ浦防波堤	防波堤補修	県		漁港名	施設名	実施概要	事業主体	1	鶴ヶ浦	鶴ヶ浦物揚場	物揚場補修	気仙沼市	2	赤牛	南防波堤	防波堤補修	気仙沼市	3	田浦	田浦沖防波堤	防波堤補修	南三陸町	4	ばなな	馬場防波堤	防波堤補修	南三陸町	5	清水	防波堤A外	防波堤補修	南三陸町	6	寺浜	寺浜防波堤	防波堤補修	南三陸町	7	石浜	石浜防波堤外	防波堤補修設計	南三陸町	8	館浜	館浜防波堤	防波堤補修設計	南三陸町	9	葦浜	西田防波堤外	防波堤補修設計	南三陸町	10	平磯	平磯防波堤外	防波堤補修設計	南三陸町	11	藤浜	藤浜防波堤	防波堤補修設計	南三陸町	12	尾浦	崎山防波堤外	防波堤補修設計	女川町	13	水浜分浜	水浜北防波堤	防波堤補修	石巻市	14	牧ノ浜	牧ノ浜防波堤	防波堤補修設計	石巻市	15	石巻	浄化施設	浄化施設設備更新	石巻市	16	磯浜	-2.5m泊地	泊地浚渫	山元町
	漁港名	施設名	実施概要	事業主体																																																																																																																							
1	渡波	佐須浜防波堤	防波堤補修	県																																																																																																																							
2	石巻	取付護岸B外	護岸補修等	県																																																																																																																							
3	磯崎	北防波堤外	防波堤補修	県																																																																																																																							
4	荒浜	南導流堤	導流堤補修	県																																																																																																																							
5	浦の浜外	-	機能保全計画見直し	県																																																																																																																							
6	気仙沼	梶ヶ浦防波堤	防波堤補修	県																																																																																																																							
	漁港名	施設名	実施概要	事業主体																																																																																																																							
1	鶴ヶ浦	鶴ヶ浦物揚場	物揚場補修	気仙沼市																																																																																																																							
2	赤牛	南防波堤	防波堤補修	気仙沼市																																																																																																																							
3	田浦	田浦沖防波堤	防波堤補修	南三陸町																																																																																																																							
4	ばなな	馬場防波堤	防波堤補修	南三陸町																																																																																																																							
5	清水	防波堤A外	防波堤補修	南三陸町																																																																																																																							
6	寺浜	寺浜防波堤	防波堤補修	南三陸町																																																																																																																							
7	石浜	石浜防波堤外	防波堤補修設計	南三陸町																																																																																																																							
8	館浜	館浜防波堤	防波堤補修設計	南三陸町																																																																																																																							
9	葦浜	西田防波堤外	防波堤補修設計	南三陸町																																																																																																																							
10	平磯	平磯防波堤外	防波堤補修設計	南三陸町																																																																																																																							
11	藤浜	藤浜防波堤	防波堤補修設計	南三陸町																																																																																																																							
12	尾浦	崎山防波堤外	防波堤補修設計	女川町																																																																																																																							
13	水浜分浜	水浜北防波堤	防波堤補修	石巻市																																																																																																																							
14	牧ノ浜	牧ノ浜防波堤	防波堤補修設計	石巻市																																																																																																																							
15	石巻	浄化施設	浄化施設設備更新	石巻市																																																																																																																							
16	磯浜	-2.5m泊地	泊地浚渫	山元町																																																																																																																							

主 要 事 業 概 要

1 事業名	みやぎ森林・林業未来創造カレッジ運営費		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名)	みやぎ森林・林業未来創造カレッジ運営事業	
	(各課別歳出予算概要事業名)	森林づくり担い手対策費	
2 当初予算額	16,003千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2913)
4 目的	林業担い手の減少・高齢化が進む中、県内の産業界や県・市町村、地域の関係団体など、多様な主体が連携・協働し、設立した「みやぎ森林・林業未来創造機構」を運営主体として、森林・林業分野の成長をけん引する人材の確保・育成に向け、「みやぎ森林・林業未来創造カレッジ」を運営する。		
5 事業概要	<p>「みやぎ森林・林業未来創造カレッジ」に、森林・林業の学び始めから就業後のキャリアアップまで、体系的な研修を行う各種コースを設置し、受講者のニーズに合わせた研修を実施する。</p> <p>また、機構内に経営強化就業環境部会と研修事業部会を設置し、林業の就業環境の改善に向けた取組や研修カリキュラムの検討を行う。</p> <p>(1) 運営母体「みやぎ森林・林業未来創造機構」組織構成</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">みやぎ森林・林業未来創造機構</p> <p>(会員) みやぎ林業活性化基金(宮城県林業労働力確保支援センター)、宮城県森林組合連合会、宮城県木材協同組合、宮城県森林整備事業協同組合、林業・木材製造業労働災害防止協会県支部、宮城県林業経営者協会、宮城県農林種苗農業協同組合、宮城県林業研究会連絡協議会、宮城県林業公社、指導林家、青年林業士、NPO、関係教育機関、市町村、宮城県</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">経営強化就業環境部会</p> <p>就業者の所得向上、待遇改善、労働安全衛生の強化対策の検討と推進</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">みやぎ森林・林業未来創造カレッジ (研修事業部会)</p> <p>人材育成プログラム(研修コース、カリキュラムなど)や人材の確保・育成に向けた取組の検討と推進</p> </div> </div> <p>(2) 事業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 研修事業費【予算額：7,722千円】 ② 推進事務費【予算額：6,934千円】 研修生募集広告費、通信費、会計年度任用職員人件費など ③ 施設運営費【予算額：1,347千円】 		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	自伐型林業育成支援費 (将来ビジョン推進事業名) 自伐型林業育成支援モデル事業 (各課別歳出予算概要事業名) 森林育成事業費		
2 当初予算額	4,448 千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL: 211-2921)
4 目的	地域の関係者及び自伐型林業者等から構成される協議会等を通じ、自伐型林業への参入及び定着に係る支援を行い、UIJターン者等の移住促進や山村における多様な働き方の実現を目指すもの。		
5 事業概要	<p>○ 事業主体 : 地域の関係者及び自伐型林業者等から構成される協議会等</p> <p>○ 対象地域 : 県内一円</p> <p>○ 支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チェーンソー等の購入 (補助率 : 1 / 2) ・ 講習会開催 (補助率 : 1 / 2) ・ 活動フィールドの確保 (補助率 : 定額) ・ 協議会の運営支援 (補助率 : 事業費の 1 / 10) 		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進費 (将来ビジョン推進事業名) 持続可能なみやぎの漁場環境づくり 推進事業 (各課別歳出予算概要事業) 持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進費 P10A		
2 当初予算額	19,230千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4 目的	海洋プラスチックをはじめとする海洋ごみ汚染の低減対策や磯焼けによる藻場の衰退への対策等を講じることにより、沿岸漁業を将来にわたって持続できるよう漁場環境の維持・創出を図る。また、本県沿岸や河川の水質、赤潮等の原因プランクトンの分布状況を把握し、赤潮など漁業の支障となる現象が発生した場合、早急に原因究明と対応ができるよう漁場保全対策を実施する。さらに、ブルーカーボンの推進による地球温暖化対策に取り組む。		
5 事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 プラスチック等海洋ごみ汚染対策（事業費：6,759千円） 漁業者によるプラスチック等海洋ごみの回収・処理に対し、追加補助を行う。 実施主体：市町村 補助率：国費補助（7/10～9/10）を除いた市町負担分の1/2 2 水産多面的機能発揮対策（事業費：3,426千円） 漁業者が実施するウニ除去などの磯焼け対策や、干潟の保全活動などを支援する。 実施主体：宮城県水域保全地域協議会 補助率：国費補助率（7/10）を除いた地元負担分の1/2 3 AI等を活用した藻場及びウニの見える化システムの開発（事業費：2,350千円） 海底画像と位置情報を関連付けするアプリやGISの導入による藻場・ウニ分布状況の見える化 4 漁場環境保全対策（事業費：1,556千円） <ol style="list-style-type: none"> (1) 水質・底質・生物モニタリング調査 県内の主要な内湾域や河川における水質・底質・生物調査 (2) 貝毒等有害プランクトン調査 まひ性貝毒原因プランクトンの種（シスト）の分布調査、赤潮発生時の調査 5 ブルーカーボンへの対応（事業費：5,139千円） <ul style="list-style-type: none"> ・藻場や海藻養殖による二酸化炭素吸収・固定量の評価できる体制の整備 ・モデル地区における藻場造成の実践 ・普及指導・広報 		

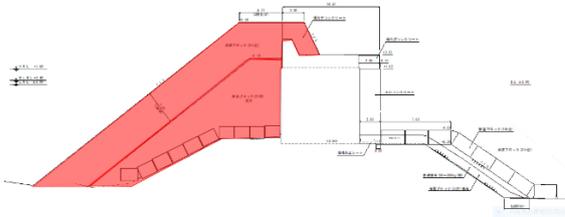
主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産環境整備事業（磯焼け対策） （新・将来ビジョン推進事業名） — （各課別歳出予算概要事業名） 水産環境整備事業費 P45		
2 当初予算額	160,088千円	3 担当課	水産林政部 水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4 目的	我が県における磯焼け対策を効果的かつ計画的に実施するため、令和2年8月に「宮城県藻場ビジョン」を策定した。計画では、ソフトとハードが一体となった藻場の造成と保全の取組により、現状の岩礁性藻場の面積を約900ヘクタールから、10年後の令和11年には約1,800ヘクタールまで分布範囲を拡大することを目標としている。 本事業では、海藻種苗投入等のソフト対策と藻礁等のハード整備を主体とした磯焼け対策を推進するもの。		
5 事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 磯焼け対策（ソフト対策）（事業費：2,025千円） ハード整備の事業効果を高めるため、ウニ除去や海藻種苗投入など漁業者が実施するソフト対策の取組への支援、指導を行う。 2 磯焼け対策（ハード整備）（事業費：157,658千円） <ol style="list-style-type: none"> (1) 雄勝東部海域における漁場整備（藻場造成）工事 120,000千円 (2) 女川海域における測量調査（令和7年度工事を予定）30,000千円 (3) 事務費、その他経費 7,658千円 3 事業効果調査（事業費：405千円） 国庫補助により復旧した漁場（藻場、干潟）について、完成後、概ね3年が経過した地区を対象に事業効果調査を実施する。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 干潟：アサリ生息密度、漁獲量調査 (2) 藻場：藻場分布調査、アワビ・メバル等漁獲量調査 		

主 要 事 業 概 要

1	事 業 名	栽培漁業推進費		
		(将来ビジョン推進事業名) 栽培漁業事業化推進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 栽培漁業種苗生産費 P19		
2	当初予算額	48,380千円	3担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4	目 的	栽培漁業基本計画に基づき、アワビ等の種苗生産と放流を行い、本県沿岸資源の造成を図るもの。		
5	事業概要	<p>1 アワビ種苗生産（事業費：44,572千円） 復旧した種苗生産施設において、生産工程の見直し等による種苗の大型化や省コスト化に取り組むとともに、栽培基本計画に基づく種苗放流数を確保し、本県沿岸資源の造成を図る。</p> <p>(1) 生産目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度放流種苗 平均サイズ殻長27mm、生産数量900千個 <p>(2) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> アワビ種苗生産経費のうち、光熱水費及び宮城県水産振興協会への種苗生産委託費の一部を当事業から支出 アワビ種苗生産業務に関する宮城県水産振興協会の自立体制構築に向けた検討 ※種苗生産委託費、上記以外の生産経費は、「栽培漁業種苗放流事業」による。 <p>2 アカガイ種苗生産（事業費：671千円） アカガイ資源の造成に向け、種苗生産技術の確立を図る。</p> <p>(1) 生産目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 平均サイズ殻長2mm、生産数量500千個 <p>(2) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> アカガイ種苗生産の実施と技術開発、漁業者による中間育成の取組支援 <p>3 その他（事業費：3,137千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 栽培漁業に関する会議の開催経費等 公益財団法人宮城県水産振興協会による自主事業の電気代立て替え分の経費 		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	漁港施設機能強化事業費																	
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 漁港施設機能強化事業																	
	(各課別歳出予算概要事業名) 漁港施設機能強化事業費																	
2 当初予算額	305,150千円	3 担当課	水産林政部漁港整備推進室 (TEL: 211-2674)															
4 目的	国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を踏まえ、近年大型化・頻発化する台風や低気圧の影響で、港内静穏度が悪化し、船舶の安全な係留や水産物の陸揚げに支障を来している漁港について、越波対策等防波堤の耐浪強化を推進する。																	
5 事業概要	<p>【現状・対応】</p> <p>近年の波高増大により港内静穏度が悪化し、荷揚げ作業や漁船の係留に支障が生じている外、防波堤の一部に変状が生じている。</p> <p>そのため、防波堤の嵩上げや消波工を設置する等、改良工事を実施し、漁港利用の安全性向上を図る。</p> <p>○泊（歌津）漁港</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>越波状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>断面図</p> </div> </div> <p>【事業概要】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">No.</th> <th style="width: 20%;">漁港名</th> <th style="width: 20%;">施設名</th> <th style="width: 40%;">実施概要</th> <th style="width: 15%;">事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>泊（歌津）</td> <td>泊防波堤</td> <td>防波堤嵩上げ，消波ブロック据付</td> <td>県</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>石浜（歌津）</td> <td>平棚防波堤</td> <td>防波堤新設（間接補助）</td> <td>南三陸町</td> </tr> </tbody> </table>			No.	漁港名	施設名	実施概要	事業主体	1	泊（歌津）	泊防波堤	防波堤嵩上げ，消波ブロック据付	県	2	石浜（歌津）	平棚防波堤	防波堤新設（間接補助）	南三陸町
No.	漁港名	施設名	実施概要	事業主体														
1	泊（歌津）	泊防波堤	防波堤嵩上げ，消波ブロック据付	県														
2	石浜（歌津）	平棚防波堤	防波堤新設（間接補助）	南三陸町														

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林経営管理市町村支援事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業 名) 森林経営管理市町村支援事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 森林づくり推進対策費		
2 当初予算額	87,414千円	3 担当課	水産林政部 林業振興課 (TEL:211-2914)
4 目的	森林経営管理制度の円滑な推進に向けて、県に譲与される森林環境譲与税を活用して、専門職員の不足や業務量の増加などが見込まれる市町村に対する支援体制を構築するとともに、実行に必要な環境等を整備する。		
5 事業概要	<p>1 市町村森林管理サポートセンター事業【予算額：18,490千円】 市町村からの相談対応や技術支援、研修会等を行う「市町村森林経営管理サポートセンター」の設置・運営。</p> <p>2 地籍図に合わせた森林計画図の修正事業【予算額：20,000千円】 林地台帳の基礎資料となる森林情報の精度向上を図るため、地籍図や航空写真等に合わせ、森林計画図を修正する。</p> <p>3 意欲と能力のある林業事業体育成事業【予算額：47,259千円】 制度推進の受け皿として、森林の経営管理を効率的かつ安定的に行うことができる「意欲と能力のある林業経営体」を確保・育成するため、各種研修等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 安全講習・技能講習等助成支援 ② 林業機械メンテナンス・オペレーター技術高度化研修 ③ 森林マネジメント力強化支援 ④ 森林施業プランナー養成研修 ⑤ 森林作業道作設オペレーター養成研修 ⑥ 森林作業道作設オペレーター指導者研修 ⑦ 安全防具等の導入支援 ⑧ 機械導入支援 ⑨ 経営強化・就業環境向上促進支援 <p>4 推進事務費【予算額：1,665千円】</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林育成事業		
	(将来ビジョン推進事業名)	森林育成事業 温暖化防止間伐推進事業 チャレンジ!みやぎ500万 本造林事業	
2 当初予算額	893,574千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2921)
4 目的	健全で多様な森林の整備を推進し、水源かん養、県土保全、豊かな自然環境の形成、地球温暖化防止、木材の安定供給など、森林の持つ多面的機能の高度発揮を図る。		
5 事業概要	<p>(1) 森林育成事業 (造林保育)</p> <p>① 予算額 : 558,364千円</p> <p>② 事業主体 : 市町村、林業公社、森林組合、民間事業者、森林所有者等</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 事業内容 : 造林、下刈り、間伐等の森林整備</p> <p>⑤ 補助率 : 68% ~ 90%</p> <p>(2) 森林育成事業 (林相転換特別対策)</p> <p>① 予算額 : 7,445千円</p> <p>② 事業主体 : 市町村、林業公社、森林組合、民間事業者等</p> <p>③ 対象地域 : スギ人工林伐採重点区域 (県庁から半径50km範囲内)</p> <p>④ 事業内容 : 花粉の少ないスギ苗木による植え替え</p> <p>⑤ 補助率 : 72%</p> <p>(3) 温暖化防止間伐推進事業</p> <p>① 予算額 : 65,126千円</p> <p>② 事業主体 : 市町村、林業公社、森林組合、民間事業者、森林所有者等</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 事業内容 : 間伐、除伐、森林作業道整備</p> <p>⑤ 補助率 : 定額</p> <p>(4) チャレンジ!みやぎ500万本造林事業</p> <p>① 予算額 : 122,639千円</p> <p>② 事業主体 : 県、市町村、林業公社、森林組合、民間事業者、森林所有者等</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 事業内容 : 造林、下刈り、種苗生産 (直営)</p> <p>⑤ 補助率 : 定額</p> <p>(5) 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策事業 (森林整備)</p> <p>① 予算額 : 140,000千円</p> <p>② 事業主体 : 市町村、民間事業者</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 事業内容 : 間伐、森林作業道整備</p> <p>⑤ 補助率 : 定額</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林病虫害等防除費		
	(将来ビジョン推進事業名)	森林病虫害等防除事業 マツ林景観保全事業 森林育成事業 ナラ林等保全対策事業	
2 当初予算額	430,284千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2921)
4 目的	松くい虫被害の防除対策を推進し、特別名勝「松島」などの重要な松林を保全・再生するほか、ナラ枯れ等による被害木の伐倒駆除等を支援する。		
5 事業概要	<p>(1) 森林病虫害等防除事業</p> <p>① 予算額 : 253,445千円</p> <p>② 事業主体 : 県、市町村</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円 (特別名勝「松島」、三陸沿岸地域、震災後に復旧した海岸防災林等)</p> <p>④ 事業内容 : 伐倒駆除や薬剤散布など松くい虫被害対策の総合的な推進</p> <p>⑤ 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県実施(直営) : 1/2 (国1/2) ・ 市町村実施 : 3/4 (国1/2 + 県1/4) <p>(2) マツ林景観保全事業</p> <p>① 予算額 : 28,566千円</p> <p>② 事業主体 : 県、市町村</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円 (主に特別名勝「松島」、三陸沿岸地域等)</p> <p>④ 事業内容 : 抵抗性マツ植栽(ドローンによる種子配合物の投下含む)、樹幹注入及び被害材搬出等によるマツ林景観保全対策の総合的な推進</p> <p>⑤ 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県実施(直営) : - ・ 市町村実施 : 定額 (事業種、作業条件等に応じ単価設定) <p>(3) 森林育成事業(衛生伐)</p> <p>① 予算額 : 129,350千円</p> <p>② 事業主体 : 県、市町村</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 事業内容 : 伐倒駆除</p> <p>⑤ 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県実施(直営) : 1/2 (国1/2) ・ 市町村実施 : 7/10 (国5/10 + 県2/10) <p>(4) ナラ林等保全対策事業</p> <p>① 予算額 : 18,923千円</p> <p>② 事業主体 : 市町村、事業体等</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 事業内容 : 被害木駆除や更新伐(大径化したナラ林の伐採・更新)などナラ林等の保全対策の推進</p> <p>⑤ 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村、事業体等実施 : 1/2 (事業種に応じ、一部定額) 		

主 要 事 業 概 要

事 業 名	県有林特別会計		
	(将来ビジョン推進事業名) (各課別歳出予算概要事業名)	環境林型県有林造成事業 管理事務費 県有林基金積立金 松くい虫伐倒駆除事業 県有林業務委託事業費（造林） 処分事業費 分収交付金 経営管理事業費 造林諸費 県有林業務委託事業費（林道） 林道管理費 林道諸費 元金償還金 利子支払費	
当初予算額	381,311千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2922)
4 目 的	県下 11,971ha の県有林（県営林 5,237ha, 県行造 6,734ha）を対象に、適正な森林の管理・経営を通じ、県有財産の造成を図るとともに、持続可能な森林経営と森林の持つ多面的機能の高度発揮を目指す。（面積R5.4.1現在）		
5 事業概要	<p>(1) 事業内容</p> <p>①県有林管理事業 【予算額 10,200千円】 (R5 予算額 10,940千円) 県有林を適切に管理・保護するための巡視管理業務委託、登記事務嘱託員の雇用、管理運営、基金積立に要する経費 [巡視面積:9,706ha]</p> <p>②森林病虫害防除事業 【予算額 738千円】 (R5 予算額 1,200千円) 松くい虫被害等の森林病虫害等の駆除等に要する経費 [駆除材積:16 m³]</p> <p>③造林事業 【予算額 153,023千円】 (R5 予算額 137,314千円) 経営計画に基づく森林整備、立木処分のための調査、地上権設定契約及び保護契約に基づく分収交付金の交付などに要する経費 [森林整備:39.62ha(保育間伐39.62ha)] [立木調査:243ha(主伐等)]</p> <p>④環境林型県有林造成事業 【予算額 7,715千円】 (R5 予算額 7,839千円) 地球温暖化防止等の多面的機能を発揮する森林の整備に要する経費 [森林整備:保育20.03ha等] ※環境税使途事業</p>		

⑤林道事業 【予算額 23,656千円】 (R5 予算額 106,786千円)

県有林林道及び作業道の維持管理等に要する経費

[林道・作業道刈払延長：56,220m]

⑥公債費 【予算額 185,979千円】 (R5 予算額 208,142千円)

過去に借入した公有林造林資金等の元金償還及び利子の支払に要する経費

[元金償還：156,227千円] [利子支払：29,752千円]

(R5 年度末の未償還元金 1,317,145千円, R6 年度以降の償還利子合計額 172,241千円)

【R5 当初比で、林道費「減」・造林費「増」の理由】

- ・林道費は、県有林林道補修事業（内の目橋補修：80,000千円）がR5年度で完了したため、減額となったもの。
- ・造林費は、間伐等の森林整備面積の増加や県行造林地の売払いに係る分収交付金等が増額となっている。また、処分事業の立木調査に、航空レーザー測量成果を活用した森林資源解析業務を追加している。

(2) 財源内訳

①使用料 【予算額 11,250千円】 (R5 予算額 11,168千円)

県有林の土地使用料

②財産収入 【予算額 160,116千円】 (R5 予算額 175,413千円)

財産運用収入 64千円, 立木等財産売払い収入 160,052千円

③国庫補助 【予算額 なし】 (R5 予算額 40,000千円)

(※令和5年度で森林環境保全整備事業補助金（老朽化対策）が完了したため、計上なし)

③繰入金 【予算額 209,710千円】 (R5 予算額 207,013千円)

一般会計（公債費充当等 125,979千円）、県有林基金（公債費充当 60,000千円、林道管理費：10,000千円）造林国庫補助金等（8,108千円）、環境税（5,623千円）

④県債 【予算額 なし】 (R5 予算額 36,000千円)

(※令和5年度で老朽化対策（林道橋補修）が完了したため、計上なし)

④その他 【予算額 235千円】 (R5 予算額 2,647千円)

繰越金： 1千円

諸収入：234千円（命名権料：年払1件220千円、立木補償1千円、雇用保険13千円）

【R5 当初比で、財産収入、国庫補助、県債が「減」、一般会計繰入金が「減」の主な理由】

- ・財産収入：R6年度の立木売払い収入見込みの減
- ・国庫補助、県債：R5年度で林道補修事業が完了し、国庫補助及び県債が全て減となった。
- ・繰入金：償還額は、令和4年度をピークに徐々に減少（償還元金）しており、県債償還に係る一般会計繰入金も減となっている。

主 要 事 業 概 要

1 事業名	山地治山事業費（通常分）		
	(将来ビジョン推進事業名) 治山事業 (各課別歳出予算概要事業名) 山地治山事業費 山地治山事業（農山漁村地域整備交付金） 保安林整備事業 災害関連緊急治山事業 県単治山事業（公共） 防災・減災森林インフラ整備事業 小規模山地災害対策促進事業 治山事業推進対策事業		
2 当初予算額	854,074千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2923)
4 目的	山地災害を未然に防止するため、山腹崩壊地や荒廃溪流などの復旧整備等を進め、県土及び県民生活の保全を図る。		
5 事業概要	<p>(1) 山地治山事業（復旧治山事業、緊急予防治山事業） 【326,817千円】</p> <p>① 実施箇所：大崎市（小池沢）ほか 計 5箇所</p> <p>② 事業概要：荒廃山地の復旧整備</p> <p>(2) 山地治山事業（農山漁村地域整備交付金） 【178,193千円】</p> <p>① 実施箇所：気仙沼市（八日町）ほか 計 3箇所</p> <p>② 事業概要：荒廃危険山地の崩壊等予防対策</p> <p>(3) 保安林整備事業 【39,060千円】</p> <p>① 実施箇所：色麻町（王城寺）ほか 計 8箇所</p> <p>② 事業概要：機能が低下した保安林の森林整備</p> <p>(4) 災害関連緊急治山事業 【58,275千円】</p> <p>① 事業概要：災害発生年に実施する荒廃山地における緊急的な復旧整備</p> <p>(5) 県単治山事業 【72,329千円】</p> <p>① 実施箇所：丸森町（金ヶ作沢）ほか 計 4箇所</p> <p>② 事業概要：国庫補助の対象とならない比較的小規模な荒廃山地の復旧整備</p> <p>(6) 防災・減災森林インフラ整備事業 【162,000千円】</p> <p>① 実施箇所：栗原町（蟹沢）ほか 計 9箇所</p> <p>② 事業概要：国庫補助の対象とならない老朽化した既存治山施設の補修・機能強化や比較的小規模な森林整備</p> <p>(7) 小規模山地災害対策促進事業 【3,400千円】</p> <p>① 実施箇所：石巻市（大指）ほか 計 2箇所</p> <p>② 事業概要：市町村が行う国庫補助の対象とならない荒廃山地の復旧整備に対する県の補助</p> <p>(8) 治山事業推進対策事業 【14,000千円】</p> <p>① 実施箇所：丸森町ほか 計 7箇所</p> <p>② 事業概要：荒廃山地における事業計画策定に必要な測量・設計業務委託に要する経費</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	山地治山事業費（令和元年東日本台風など災害分）		
	（将来ビジョン推進事業名） 治山事業 （各課別歳出予算概要事業名） 山地治山事業（重点対策） 山地治山事業（農山漁村地域整備交付金：重点対策）		
2 当初予算額	416,708千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 （TEL：211-2923）
4 目的	令和元年東日本台風や令和4年7月大雨などの災害により荒廃した溪流や山腹崩壊地の復旧整備を実施し、山地災害の未然防止を図るもの。		
5 事業概要	<div style="border: 1px solid red; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> (1) 山地治山事業（復旧治山事業、緊急予防治山事業、緊急機能強化・老朽化対策事業） ① 予算額 : 395,183千円 ② 実施箇所 : 女川町（石投沢）ほか 計 6箇所 ③ 事業概要 : 令和元年東日本台風などの災害により発生した荒廃山地の復旧整備及び予防対策 </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 10px;"> (2) 山地治山事業（農山漁村地域整備交付金） ① 予算額 : 21,525千円 ② 実施箇所 : 丸森町（上片山沢） 1箇所 ③ 事業概要 : 令和元年東日本台風により被災し、今後の大雨等により荒廃が拡大する恐れがある山地の予防対策 </div>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	第48回全国育樹祭推進費		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 第48回全国育樹祭開催準備事業 (各課別歳出予算概要事業名) 全国育樹祭開催準備事業費		
2 当初予算額	73,966千円	3 担当課	水産林政部全国育樹祭推進室 (TEL:211-2473)
4 目的	継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するため、昭和52年から毎年秋に開催されている全国育樹祭について、令和7年度の本県開催に向けた準備事業に取り組むもの。		
5 事業概要	<p>○事業内容</p> <p>(1) 実行委員会の運営 令和5年8月に設立した関係団体、行政機関等で構成する実行委員会の運営を行う。</p> <p>(2) 各種計画の策定 行事の詳細な運営計画を定めた「実施計画」や県外参加者の宿泊や行事参加者の輸送計画等を定めた「宿泊・輸送計画」の策定を行う。</p> <p>(3) 1年前プレイベント等の開催 開催1年前を記念したプレイベントを企画・運営するほか、開催気運を高めるため、市町村や関係団体等と連携した育樹・植樹行事等を実施する。</p> <p>(4) お手入れ行事会場整備 お手入れ行事の会場となる「南蔵王野営場(白石市:平成9年全国植樹祭開催地)」について、皇族方御臨席を前提とした所要の整備を行う。</p> <p>○第48回全国育樹祭の概要</p> <p>【主催】宮城県、(公社)国土緑化推進機構</p> <p>【大会会長】参議院議長</p> <p>【開催時期】令和7年秋</p> <p>【会場】お手入れ行事:国立花山青少年自然の家南蔵王野営場(白石市) 式典行事:グランディ21 セキスイハイムスーパーアリーナ(利府町)</p> <p>【行事内容】</p> <p>① お手入れ行事(皇族殿下による樹木へのお手入れ)</p> <p>② 式典行事(皇族殿下のおことば、緑化功労者表彰等)</p> <p>③ 併催行事(育林交流集会、全国緑の少年団活動発表大会等)</p> <p>④ 記念行事(森林・林業・環境機械展示実演会、1年前プレイベント等)</p>		